

～ シマサキサマーフェスティバル ～

1987年にスタートした島崎地区最大のイベント「サマーフェスティバル」をバージョンアップ。商店街マップの配布による店舗の確認や周辺史跡を巡るウォークラリーなどを新たに実施し、来街者との交流を図ったことで通行量の増加につながり、商店街に活気が戻った。

所在地：熊本県熊本市西区島崎2-17-9
 TEL：096-352-5263 FAX：096-352-5264
 URL：<http://simasakiseinenbu.fc2web.com/>
 組合員数：62名
 商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

JR熊本駅と上熊本駅の中間に位置し、最寄品から買回り品まで揃う地域型商店街。周辺には住宅街も存在し、広い範囲から車やバス利用の来街者も多い。一方、近隣に大型商業施設の進出も多く、顧客の流出につながっている。これまでも賑わい創出のために、春「梅まつり」、夏「サマーフェスティバル」、秋「文化講演会」、冬「いきいきフェア」と季節ごとにイベントを開始してきたが、恒常的な集客力の向上につながっていない。そこで今回、島崎地区最大のイベント「サマーフェスティバル」をバージョンアップし、来街者との交流を図ることで集客力の向上につなげた。

実施した事業の概要

島崎地区最大のイベントである「シマサキサマーフェスティバル」を8月3日に開催し、ウォークラリーやステージイベントを充実させるなど集客力の向上を目指した結果、来場者は約1万名にのぼった。

①商店街マップの作成

来街者全員にイベントに合わせて作成した商店街マップと団扇を配り、各店舗がどこにあるのかを認識してもらった。

②無料シャトルバスの運行

会場が住宅地からやや離れており、坂道が続いているため、住宅地と会場を結ぶ送迎バスを運行。延べ72往復し、地域に高齢者が増えている中で、大変好評であった。

③ウォークラリーの実施

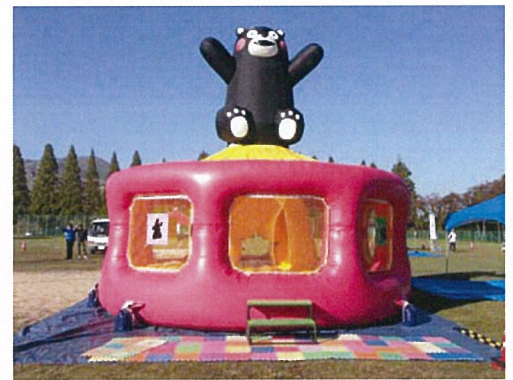
島崎地区には岳林寺、釣耕園等の史跡が多数存在することから、商店街とともに地域文化に触れていただくためのウォークラリーを開催。地域の魅力の再発見につながった。

④盆踊りの実施

来場者の一体感を狙い、繁栄会会員の指導のもと、おてもやん総おどりを輪になって踊ってもらった。会場では、豪華景品が当たる抽選会や、地元小中学校の有志によるダンスやプラスバンドの演奏、飲食ブースや子供向けゲーム（金魚すくい、輪投げ等）も好評で、特にふあふあランド「くまモン」が子供たちに大いに歓迎された。

⑤アンケートの実施

来場者を対象にアンケート調査を実施。イベントの感想だけでなく、来街頻度や目的、商店街に対する要望等を聴き、今後の商店街活動の検討資料とした。



成果と成功の要因



今回初めて商店街マップの配布やアンケート調査を行ったことに加え、ウォークラリーの開催により、島崎地区の魅力再発見・発信につながった。本事業では、イベントの内容を充実させたことで来街者が増え、商店街の通行量の増加となり空き店舗の減少につながった。

また、イベントの運営を通じて会員同士の絆が強くなったことも成果であった。

今後の取り組み

今回のサマーフェスティバルを成功させたことで、繁栄会の結束力は一段と強まっており、今後も引き続きフェスティバルを継続して開催していく。次回以降のイベントにおいては、今回のアンケート結果を反映してより内容の充実を図っていきたいと考えている。資金面については、会費の見直しや、イベント時の売上等を活用していく予定である。